

# 3月定例会 代表質問

## 徳清会

質問者  
メンバーメンバー  
森岡聰子  
栗尾順三  
木本明正  
山馬裕秀  
文仁秀

### 平成23年度予算編成について

議員 市長は任期最後の年となつていて、市政の運営においてどのような姿勢で臨むのか、改めてその意欲と決意についてたずねる。

市長 「市民協働で築くしあわせなまち 活力ある福祉都市かさおか」の実現に向けて、力強く躍進していく年と位置づけています。市政の運営に当たっては、市民の幸せを追求していくと、いふ信念に基づき、市民の目線で取り組むという基本

議員 近隣の商店街の衰退や小売店の撤退などにより、日常の買い物に困難を来す高齢者が増加している現状を、買い物弱者とも買い物難民とも呼ばれている。買い物弱者対策について、本市における進捗状況と支援策についてたずねる。

市長 支援策としては、大島地区と尾坂地区で、予約乗車によるデマンド型乗り合いタクシーの実証運行を開始した。その他の支援策として、有償ボランティアによる触れ合い・助け合い事業を利用した買い物代行、またインターネット・電話・ファックスを利用した民間

姿勢により、全力を挙げて進めいく決意をしている。そして、協働による新しい笠岡のまちづくりの仕組みを確立し、将来にわたつて搖るぎないものとしていたいと考えている。

### 安心して暮らせるまちづくり施策について

議員 近隣の商店街の衰退や小売店の撤退などにより、日常の買い物に困難を来す高齢者が増加している現状を、買い物弱者とも買い物難民とも呼ばれている。買い物弱者対策について、本市における進捗状況と支援策についてたずねる。

市長 ①今後、空き家活用奨励金の実施について検討の余地はあると思うが、現在のところ、空き家所有者に売買・賃貸の価格を低価格に抑えていただいていること、契約書作成等に当たる不動産業者への所定の手数料はお願いしているものの、賃貸の場合の敷金・礼金の負担が発生していない

事業者による宅配サービスを行うネットスーパー等が考えられる。今後これらの事業の利用やその他支援策について検討したい。現在の平成23年度末までは、現在の空き家バンク事業を進めたいと考えている。

### 地域再生施策について

議員 ①住宅取得の促進策として、空き家住宅の有効利用・空き家登録をしやすくするために、空き家の所有者・居住者の間で売買・賃借が成立した場合の空き家活用奨励金などの助成は考えられないか。

②遊休農地の解消に向けて、女性農業委員の活用についてたずねる。

市長 ①今後、空き家活用奨励金の実施について検討の余地はあると思うが、現在のところ、空き家所有者に売買・賃貸の価格を低価格に抑えていただいていること、契約書作成等に当たる不動産業者への所定の手数料はお願いしているものの、賃貸の場合の敷金・礼金の負担が発生していない

ことなど空き家所有者・空き家利用希望者・市内の空き家バンク協力事業者にも、現在の制度について理解をいただいている。そのため、も独自の医師確保対策としてどのようなものがあるか研究していきたい。

### 子育て支援策について

議員 小児病棟などで医療保育を行っている子どもを対象に保育を行っている。本市での幼稚園・保育所への医療保育士の採用についての考え方をたずねる。

市長 現在のところ保育所への採用は考えていない。幼稚園においても、園内での看護行為をするための職員の採用は現在考えていない。提案については、これから研究をしていく必要もある

議員 医師確保は、長年の懸案事項であるが、勤務医を育てるという観点で、医師を目指す若者に対し助成金制度

### 医学生への助成金制度の創設について

議員 市民病院においての医師確保は、長年の懸案事項であるが、勤務医を育てるという観点で、医師を目指す若者に対し助成金制度

### 自主防災組織のあり方について

議員 本市の自主防災組織は、昨年12月現在で85地域

市長 奨学資金貸与制度について、既に岡山県が設けている。今後、市としても独自の医師確保対策としてどのようなものがあるか研究していきたい。